



2019の「親子パン食い競争」
吾妻ふれあいスポーツフェスティバル

里山保全地域等指定整備事業 ～7,213万1,000円～

市内に残された貴重な緑地を保全し未来の子どもたちにふるさと所沢のみどりを継承する為、地権者等の協力を得ながら、緑地保全制度の指定を行い保全管理計画を策定するほか、相続や開発等により公有地化を行う。

- 三ヶ島2丁目里山保全地域の指定拡大
- 狭山丘陵保全配慮地区内等を取得する

「所沢市緑の基金」から
5,223万7千円繰り入れる

所沢市は「緑は市の宝」として

平成23年度から平成30年度までに、緑地保全の方針を達成するために、西武球場グラウンド9個分を購入して公有地化しました。また、69個分を緑地保全地として指定しました。

*緑地保全地区内では、建築物の新築や土地の変更等を行うには、都道府県知事の許可を得なければならないので緑地が守れます。

- 三ヶ島墓地計画地も公有地化して緑地保全をしました

なすのぼしやべり

台風19号の大雨で、福島や宮城、神奈川など12都道府県で75人が死亡し、14人が行方不明。未だに日常生活を取り戻せない方々の事を思うと胸が痛みます。この異常気象の原因は「温暖化で海面水温が上昇」すると、大気に含まれる水蒸気の量が大量に増えて、大雨が伴う台風発生となってしまいます。異常気象のもととなる温暖化の原因は、二酸化炭素の大量発生が原因だと言われています。地球規模で言うと、東南アジアの森林(＝緑地)は、外国資本に買われて、木材となりはげ山が増えていきます。又最近では、アフリカ大陸にも外国資本が入り、森林や草原を買い、木材したり牛を育てる大きな草原を喪失し、その後のケアをせずに立ち去るので、現地の人々は餓死したり熱中症で苦しむ人もいますと言われています。ご存じのように緑が二酸化炭素を吸収し、大量に分解して酸素にしているのに大事な緑がなくなると行くので、大量の二酸化炭素が吸収されずに温暖化を招いています。だからこそ、身近な市内の緑を出来るだけ可能な範囲で公有地化して、緑地保全をしていく事の大切さを台風の大雨や被害をみてより強く思います。これからも緑地保全の予算が定期的に議会に提出される事を強く期待しています。地権者のご協力を得て緑地保全を可能な限り行っていききたいです。

浅野みえ子自宅兼事務所

住所 北秋津876-3
所沢コーポラス H204
TEL/FAX 04(2995)1463
メール asanomieko@nifty.com
日々の活動を、Facebookとブログで報告しています。

浅野みえ子



浅野みえ子

保守系 無所属

所沢市議:市政レポートNO.49

発行:令和元年12月吉日

レポートをお読みいただきましてありがとうございます

こんにちは!暑い熱い夏・台風に伴う大雨や大風が多かった10月…。短い秋の気配が過ぎて、あっという間に冬の季節が押し寄せてきています。変化の激しい季節に振り回されますが、お身体大切にされて下さい。私も、4月に行われた市議会議員選挙でみな様のご支持をいただきまして「住民の声が反映するまちづくり」を目標に、引き続き働いております。公職選挙法で(選挙後の挨拶行為の制限)、当選御礼が出来ない為に6月定例議会、9月定例議会の内容報告と、当選報告が一緒になりましたが、市政レポートをお届けいたします。今後とも、みな様の声をお寄せいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

所沢駅にホームドアを整備します

～3,333万3千円～

*県支出金:1,666万6千円が含まれている

鉄道駅のバリアフリー化の推進及び、利用者の安全確保を目的にして、西武鉄道(株)が実施する事業の一部につき補助する(鉄道事業者に補助する事が法的に決まっています)。

- 所沢駅のホームドアの5列分
- 令和元年・令和2年の2年間で完成
- 負担割合:・国1/3・県1/6・市1/6・事業者1/3
- ホームドア1列分当たり6,000万円の工事費

がん検診事業(胃内内視鏡検査)

～2,491万6千円～

日本人死因の1位である癌のうち、胃がんは部位別死因の3位です。早期発見・早期治療をめざします。

- 対象者は50才以上で、自己負担金は、2,000円です

歳入 国から所沢市に交付される地方消費税が増えています

平成30年度:56億2,800万円

令和元年度:58億5,300万円

- 所沢市内で買い物をする、国に消費税分が納められます。その後、各地方自治体に規則に基づいた割合でもどります
- 所沢市内で買い物すると消費税交付税が増加します

「所沢市障害のある人もない人も共に生きる
社会づくり条例」推進事業
178万9千円

● 民間事業者等による社会的障壁の除去を目的とした物品購入等
に対して補助金が交付されます

【内訳】

点字メニューの作成	2万×21件
簡易スロープ等の購入	3万×20件
スロープの設置等の工事	20万×3件





浅野の一般質問

市内中学校で生徒の命が無くなる悲しい事件・事故が起きています。再発防止に中学校も教育委員会もいろいろな取り組みを行っています。

事件・事故については教育委員会が設置した「第三者委員会」である「所沢市いじめ問題対策委員会」が調査、検証をして報告をする事になっています。調査委員会の検証結果が出ましたら、市民の方々に公表されます。「所沢市いじめ問題対策委員会」は、学識経験者、弁護士、臨床心理士、医師の4人の委員で構成されています。

私は、中学生になって小学校時代と変わって戸惑い悩み不安定になる時期「中1ギャップ」について聞きました。この時期をスムーズに超える事が大切です。

「中1ギャップ」とは・・・

中学1年生になり、小学校と違って教科制になったりテストが増えたり、部活が忙しくなったり、人間関係も多様化し精神的にも体力的にも負担が増えます。又、思春期の入り口にさしかかり、素直に自分の気持ちを表現する事をためらうような時期で、その時期を「中1ギャップ」と言います。

中学生生活に適應できない生徒をなくし、命を守る教育を今まで以上に努めて欲しい

浅野質問

中1ギャップに陥ったら生徒にどのような症状がでるのでしょうか？

学校教育部長答弁

個人差はありますが、生徒は新しい環境へのとまどいや不安を感じます。家庭での温かい言葉かけや学校での配慮などにより、とまどいや不安は徐々に解消されて行きますが、中には学習環境の変化への強い不安が学習意欲の低下につながったり、新しい人間関係に悩み、時には不登校傾向を示したりする等、中学校生活に適應できないケースもあります。

浅野質問

中1ギャップに陥らない為にどのような取り組みを所沢市は行っているのですか？

学校教育部長答弁

小・中学校の円滑な連携が必要です。本市では小・中学校における児童生徒、教職員間の交流や情報交換を通じ、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育を進めている。6年生の中学校への体験入学では、中学生による学校生活の説明や部活動体験等も実施していますし、中学校教員による小学校への出前授業もしています。

浅野質問

市の教育委員会が今年の3月に「第2次所沢市教育基本計画」を発表しました。今後5年間、力を入れる計画が載っていますが「中1ギャップ」についての記載があっさりしすぎています。現場でいろいろ取り組んでいるのであれば、意識的にもっと計画の中に入れて記載すべきだと思います。中1ギャップについて、詳細に説明し先生方の生徒への共感や指導、保護者への指導の必要性を書いた小冊子等を作成して、初めて中学1年生の担任になった先生等に差し上げる位の取り組みを教育委員会はした方が良いのではないのでしょうか？

又、小学校では褒められていた生徒が、中学生になり各教科ごとの宿題や提出物が増えて、作成できなくて忘れたら、先生の指導上、注意したりします。生徒は怒られる事が増えてしまう可能性があります。

そんな中でも、時には、良いところを見つけて温かい言葉を先生にはかけていただきたいです。全ての生徒が中1ギャップを乗り越えスムーズに適應して行くには、今以上の学校の取り組みも考えて欲しいです。

学校教育部長答弁

さらに、様々な個性や特性をもった児童生徒一人ひとりに寄り添い、学校や学級を、どの子ども安心して過ごせる「心の居場所」にしていくように努めます。本市では、学校生活の中で多くの時間を占める授業において、子ども達の「出来るようになりたい」という願いに応える為に、児童生徒が主体的に学び「わかる喜び」を味わえるように、授業改善を進めています。又、中学校では子どもたちの心の状態を把握する為に、学級満足度や生活意欲等に関する心理アンケートを実施しています。その結果を全教職員で共有する事は勿論、中には本音で回答できない生徒がいる事をふまえて子どもの内面に迫るような支援を行って参ります。その上で支援強化の為に、今年度4月から、市のスクールカウンセラーを4人、新たに配置しています。今後、より一層、複数の教職員で生徒のサインをとらえ、共有し、適切に対応する組織的な体制を整えていく必要のあると考えています。



浅野質問

保護者の方には、朝の登校時に子どもに否定的な言葉をかけるべきではない事。また、思春期で親に話さなくなる子どもさんもあるかもしれませんが、表情やしぐさから心の状態を把握する努力をして欲しい事などを、学校が保護者により働きかける必要があると思います。

学校教育部長答弁

保護者の方々には、懇談会等で家庭にお願いしている事は、「生活リズムを整える事」「子どもの話をよく聞く事」「子どもの様子をよく見る事」「他の子どもと比較せず我が子の良さを認める事」等です。また、大人に対して距離を置く様になる児童生徒がいるので、ちょっとした変化やSOSを学校、家庭で連絡し合い連携を図る事をお願いしています。本市においては、生徒のかけがえのない命が失われるという、あってはならない事案が発生しています。教育委員会としては、この事を極めて重く受け止め、児童生徒が安心して、健やかに学校生活を送るように、全力で努めます。